



広報うえだ

No.171 5.1
平成25年



アルパ演奏会(児童館おれんずにて)

目次

- 2 交流・文化施設の建設工事と開館準備を進めています
- 6 上田市環境基本計画の中間見直しを行いました
- 7 火災を起こさないよう注意しましょう
- 8 情報ピックアップ
- 10 情報ア・ラ・カルト

- 19 上田のお宝発見
- 21 情熱地域
- 22 四ツ葉スケッチ
- 24 読者通信



大ホール

小ホール

大ホール完成イメージ



試作品による検討の様子



環境に配慮した建設工事

平成26年10月の開館に向け昨年8月に着手した建設工事は、現在、大ホールの鉄骨工事、小ホールや大スタジオの外壁工事、美術館の基礎工事を中心に進めており、夏には建物全体の形が見えてきます。

ここでは、環境配慮のための上田市産木材の使用などについて紹介します。

上田市産木材を使用

交流・文化施設の建設工事では、環境への配慮と温かみのある空間づくりのため、上田市産木材を積極的に使用します。

大ホールの内装は、天井には杉、壁にはカラマツをそれぞれ使用し、各施設につながる大廊下である交流プロムナードにも、カラマツ材を使用します。

施工にあたっては、実際の色合いや質感、また音響性能を確保するための形状や施工方法を確認するため、実物大の試作品を用いて検討しています。

なお、これら木材の使用にあたっては、不燃性や耐久性を高めるための処理も十分に行っています。

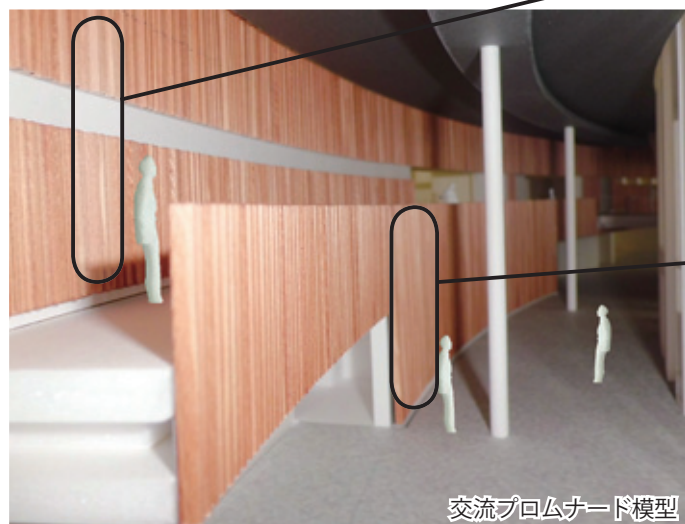
交流・文化施設の建設工事と開館準備を進めています
市民が集い、文化の薫るまちづくり拠点の整備に向かって

交流・文化施設
整備検討シリーズ

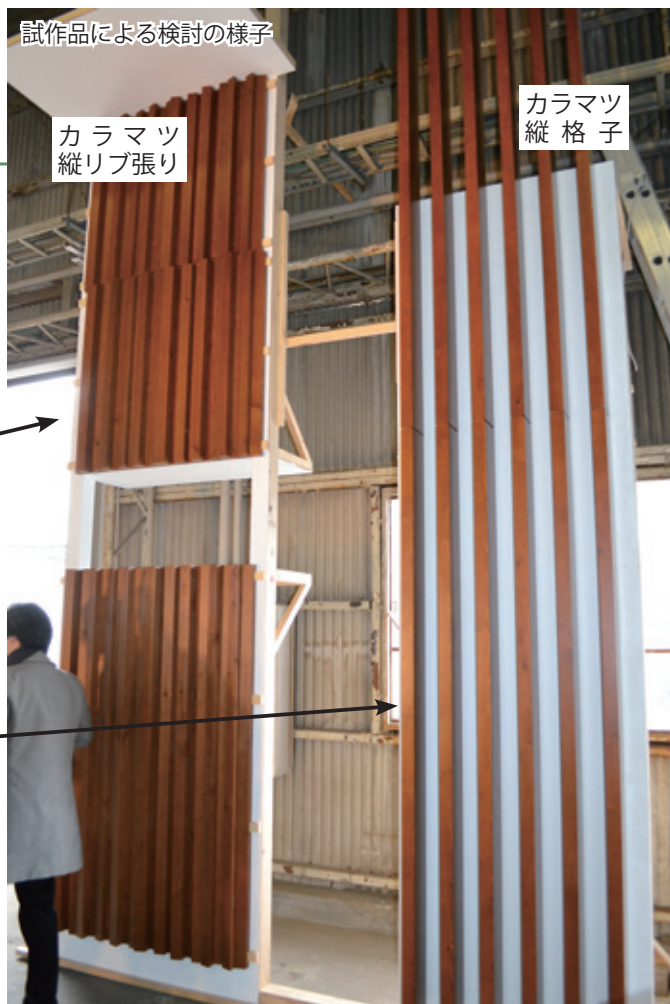
Vol.11

木のぬくもりのあるデザイン

各施設をつなぐ交流プロムナードの1階は、コンクリート壁の上にカラマツ集成材を等間隔で縦格子状に連続させています。2階は、カラマツ木材を縦に組合せた縦リブ張りの壁面とし、大ホールは横リブ張りの壁面、小ホールは板張りの壁面となり、それぞれ異なった表情をもちながらも、木のぬくもりを感じられる空間としています。



交流プロムナード模型



試作品による検討の様子

カラマツ
縦リブ張り

カラマツ
縦格子

上田市有林の間伐材を使用

工事で使用する木材は、市の森林整備の一環として実施している間伐事業のうち、昨年11月から今年3月にかけて市有林約14haで実施した際の間伐材を使用しています。

間伐を行うと、混み合った森林の中で樹木が適度な間隔を保ち、枝葉を大きく広げられるようになります。このことで樹木の成長が促進され、CO₂の吸収率も高まります。長野県の調査によると、間伐によるCO₂の削減効果は、1haあたり4.7tであり、交流・文化施設での間伐材使用の効果としては、約66tと試算されます。

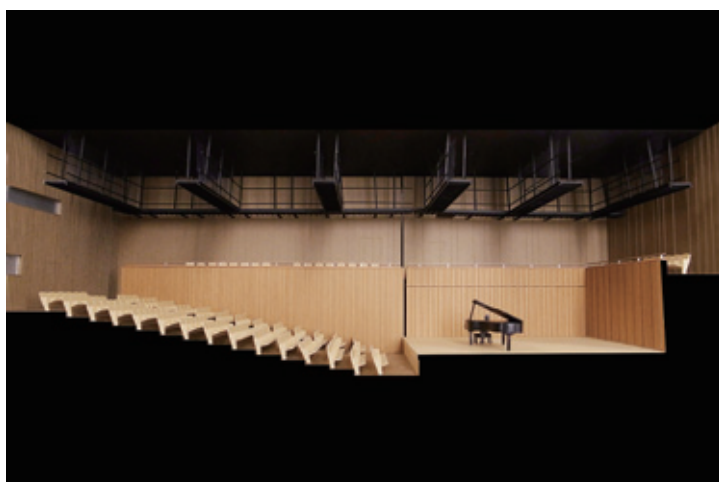
このほかにも太陽光発電や地下水・地中熱の利用、自然光の取り入れなど、自然エネルギーを有効利用し環境負荷の低減を図ります。

このように、交流・文化施設の整備は、市の環境保全にも貢献しています。



カラマツ
横リブ張り

大ホール壁面のカラマツ材(右下写真の拡大)



小ホール模型



～桜堤の植樹式を開催しました～

建設用地南側の堤防沿いでは、千曲川の自然に親しみ、新たな憩いと安らぎの場所となるよう整備する市民緑地・広場の一部として、桜堤の整備を進めています。この事業は、千曲川の堤防道路沿い約400mにかけて45本の桜(ソメイヨシノ)を植樹し遊歩道や照明設備を整備するもので、このたび、用地の造成工事と桜の植樹工事が完了し4月6日に植樹式を開催しました。45本の桜のうち20本は、上田東ロータリークラブから植樹工事も含めて寄贈いただきました。当日は、上田東ロータリークラブの滝澤修一会長からごあいさつをいただき、また、地域の住民の皆さんに親しんでもらえるよう、近隣自治会の皆さんや小学生にも参加いただきました。



上田東ロータリークラブ滝澤会長からのごあいさつ



地元小学生による植樹

開館に向けた先行事業の実施

建設工事が着実に進捗する一方で、市民の皆さんが開館に向けて、期待や夢を膨らませていただくよう様々な取組を行っています。2月には、文化・芸術によるまちづくりを進めるため、「交流・文化施設への期待と夢を膨らませる」文化の薫るまちづくり実行委員会」が発足しました。3月22日には、実行委員会による運営で、市長と落語家の立川談春さん、立川談慶さんによる対談などを行う「文化の薫るまちづくりの集い」の第1弾が開催されたところです。対談の様子は、裏表紙の「読者通信」をご覧ください。



「～交流・文化施設への期待と夢を膨らませる～文化の薫るまちづくり実行委員会」の会議の様子



美術館工事状況・基礎工事の最終段階です

市民協働・育成の取組

昨年末、建設用地の一角に「ミニ・ミュージアム」がオープンし、地元美術団体有志の皆さんの絵画展や、市内高等学校美術部の生徒達によるライブペインティングなども行われ、市内外から多くの来場をいただいています。

また、工事現場の仮囲いの壁面には、上田地域の高等学校7校の美術部員の作品を展示しています。今後は、市内保育園・幼稚園児の作品を展示する予定もあり、次代を担う子どもたちの育成の場としての取組がすでに始まっています。



上田染谷丘高校美術班によるライブペインティング



ミニ・ミュージアムでの文化団体の絵画展



工事用仮囲いでの作品展示

安全で使いやすい 施設を目指して

交流・文化施設開設準備室では、組織体制の強化が図られました。舞台関係では、まつもと市民芸術館で技術監督を務め、長野県県民文化会館などでも経験のある職員を嘱託の舞台技術監督として迎え、市民の皆さんがホールで日頃の成果を発表する際に、より安全で、使いやすい舞台環境となるよう整備を進めます。

市民とともに 歩み育てる施設として

交流・文化施設は、多くの市民の皆さんが夢や希望を膨らませ、施設を積極的に活用し、ともに歩み育てられるような施設を目指しています。施設の建設や事業展開など、ご意見やご要望などがありましたらお寄せください。

また、交流・文化施設開設準備室の現地事務所では、施設紹介DVDの上映や、資料の配布を行っていますのでお気軽にお立ち寄りください。今後は工事現場の見学会も開催する予定です。詳細については、広報うえだなどでお知らせしますので、皆さんの参加をお待ちしています。

☎ 交流・文化施設開設準備室

TEL 23・5219

開設準備室現地事務所

TEL/FAX 26・5621

Eメール

koryubunka@city.ueda.nagano.jp

上田市環境基本計画の中間見直しを行いました

市では、平成20年3月に上田市環境基本計画を策定しました。
望ましい将来の環境像を「森・水・風・人 ふれあい共に生きる 環境未来都市 うえだ」として、持続可能な社会と未来に誇りうる自然環境共生都市を構築していくこととします。

今回、策定から5年が経過し、計画の中間達成状況の評価を行うとともに、環境問題を取り巻く社会状況の変化を踏まえ、中間見直しを行いました。
中間見直しでは、主に次の点が変更されています。

エネルギーについて

自然エネルギーの普及拡大をさらに進めるため、関連する施策に対する指標を増やし、施策の効果がよりわかりやすくなるように努めました。

資源循環型施設の建設について

資源循環型社会の構築に向けた歩みをより一層進めるため、資源循環型施設の建設について、環境施策を修正しました。

放射線対応について

東日本大震災に伴う原発事故により、大気

中に放出された放射性物質に対する市の対応についてまとめました。

水資源保全について

近年、外国資本などによる森林買収や大量取水による地下水位低下などの懸念が生じ、関心の高まっている水源林や水資源の保全に関する動向についてまとめました。

「上田市環境基本計画(中間見直し版)」は、市役所本庁舎2階生活環境課、各地域自治センターで配布しているほか、市ホームページからもダウンロードできますので、ご覧ください。

つちや水源



上田駅前太陽光発電パネル



石舟浄水場





たき火などによる火災が多発しています 火災を起こさないよう注意しましょう！

今年4月15日までの火災の発生状況は、昨年の同時期と比べ、13件増の30件となっており、この40年で最も火災が多く発生しています。(右図参照)

特に3月から4月にかけては、市内で田畑の枯れ草焼きなどから火災に発展したケースが非常に多く、3月は枯れ草焼きなどが原因の火災が16件発生しました。その中には、建物や山林に延焼し、けが人が発生した事例もあります。

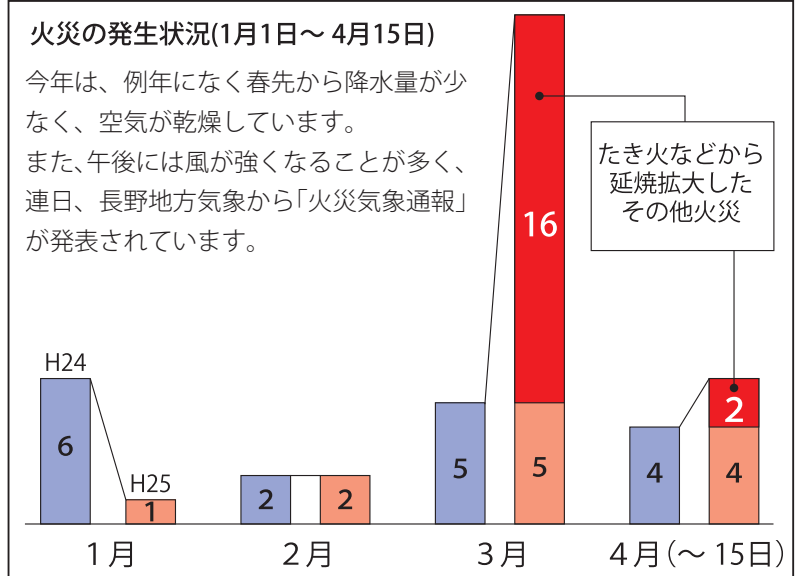
こうした火災は、一人ひとりの火の取扱いに対する“ちょっとした不注意”“過信”が原因となっています。

たき火などを行うときは、もう一度、次の事項に十分注意して、火災を絶対起こさないようにしましょう。

火災の発生状況(1月1日～4月15日)

今年は、例年になく春先から降水量が少なく、空気が乾燥しています。

また、午後には風が強くなることが多く、連日、長野地方気象から「火災気象通報」が発表されています。



火災の主な原因(平成24年上田市の火災件数：50件)

たき火を原因とするもの(16件)

平成24年中の上田市の火災発生件数は50件で、うち、たき火の不始末や、たき火の拡大による火災が16件と最も多くなっています。

たき火を行う際には、以下の点に注意してください。



平成19年5月5～7日、たき火が原因で発生した林野火災(古安曽地区)

●たき火などを始める前の注意点

- ・周囲に燃えやすいものがない場所で行いましょう。
- ・乾燥注意報などが出ているときや、風の強いときはやめましょう。
- ・必ず水バケツなどによる消火の準備をしましょう。
- ・田畑の枯草焼きは、大勢で行い、また、必ず防火帯を作ってから行いましょう。
- ・火災気象通報が発表された場合は、たき火などの自粛をお願いします。

●たき火をしているときの注意点

- ・火が消えるまで、その場を離れないようにしましょう。
- ・火の粉が飛ばないように少しずつ燃やしましょう。
- ・田畑の枯草焼きは風下から行いましょう。

●たき火が終わった後の注意点

- ・再び燃え出さないよう完全に火が消えたことを確認しましょう。

◆たき火を実施する場合は最寄りの消防署へ届出をしましょう

- ◆上田中央消防署 TEL26・0019
- ◆川西消防署 TEL31・0119
- ◆依田窪南部消防署 TEL68・0119

- ◆上田南部消防署 TEL38・0119
- ◆丸子消防署 TEL42・0119

- ◆上田東北消防署 TEL36・0119
- ◆真田消防署 TEL72・0119

お知らせ //

「災害時相互応援に関する協定」を締結しました

上田市・練馬区・上尾市

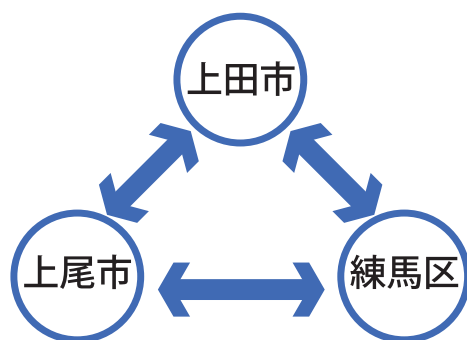
市は、東京都練馬区、埼玉県上尾市とそれぞれ締結していた災害時応援協定を見直し、3市・区が連携する「災害時相互応援に関する協定」として、4月3日、上尾市において合同調印式を行いました。

今回の協定締結は、東日本大震災の発生直後、練馬区から市に対して給水の打診があり、練馬区に水を提供後、上田に戻ることなく、途上の上尾市から水を調達し、練馬区に給水する方法を練馬区と上尾市に提案したことがきっかけとなっています。

調印を終え、志村豊志郎練馬区長(写真中央)から、「災害はいつ起こるかわからない。3者の連携強化のためには日ごろからの交流が基礎となる。顔の見える関係づくりを目指したお付き合いをお願いしたい」、島村穰上尾市長(写真右)は、「単に防災だけでなく様々な形で3者間の交流を深めていくことが、これからの安全・安心なまちづくりに役立つことができる。それぞれのノウハウを活かし、切磋琢磨しながら発展へつなげていきたい」。そして母袋市長(写真左)は、「協定締結は、上尾市、練馬区、上田市に暮らす計約108万人の住民の安全・安心を確保する上で大変重要な意味を持つものであり、災害時の備えとしてはこれ以上ない強固な連携体制が整ったものと確信している。平時・有事を問わず連携体制強化を推進していきたい」とあいさつがありました。

この協定により、いずれかの市・区が地震などで被災した際、残りの2者が協力して給水支援などを行うことができ、広域応援体制の充実を図り災害に強い安全・安心なまちづくりの実現に向けて大きく前進することになります。

問 市 危機管理防災課 TEL21・0123



募集 //

自作の甲冑を着て参加してみませんか？

上田城甲冑隊 隊員募集！

真田氏ゆかりの赤い甲冑^{かつちゅう}を着て、上田真田まつりなどのイベントと一緒に参加できる方を募集します。ほら貝を吹ける方、吹いてみたい方も歓迎します。

対象 18歳以上の方(性別・住所は不問)

内容 真田の郷・信州上田を盛り上げる上田城甲冑隊として、赤い甲冑を着て、真田関連や姉妹都市でのイベントに参加します。甲冑は1～2年かけて製作します。

申し込み 5月31日(金)までに、電話で上田城甲冑隊へ。お電話いただいた方には、後日「申込書」を郵送します。

問 上田城甲冑隊(小林) TEL27・2189



 上田市役所 TEL.22・4100(代) FAX.25・4100(代)

 丸子地域自治センター TEL.42・3100(代) FAX.43・3666(代)

 真田地域自治センター TEL.72・2200(代) FAX.72・4140(代)

 武石地域自治センター TEL.85・2311(代) FAX.85・2313(代)

募集

会員を募集しています

ファミリー・サポート・センター講習会

ファミリー・サポート・センターでは、子育てに役立つ講習会を開催するとともに、会員の募集を行います。

◇講習会

受付時間 12:30～12:50

場 所 ふれあい福祉センター

対 象 子育ての援助をしていただける方

参加費 無料(託児あり・要予約)

申し込み 講習会は 5 月 16 日(木)(託児は 5 月 10 日(金))までに、電話またはFAXでファミリー・サポート・センター本部へ。

◇会員募集

依頼会員 (子育ての援助を受けたい人)

市内在住、または在勤のおおむね生後 3 か月～12 歳児の保護者

提供会員 (子育ての援助ができる人)

市内在住で子どもを自宅で預かれる方、乳幼児や児童の保育に熱意のある方

両方会員 依頼会員、提供会員両方に該当する方

料 金 月～金曜日 7:00～19:00(祝日・年末年始除く)／1 時間 600 円、その他の時間／1 時間 700 円。入会金・年会費無料

申し込み 入会者(保護者)の顔写真(2×3 cm) 2 枚と印鑑を持参のうえ、ファミリー・サポート・センター本部へ。

問 ファミリー・サポート・センター本部 TEL/FAX21・3016

丸子支部 TEL43・2566 真田支部 TEL72・2998 武石支部 TEL85・2466

日時/内容

開催日	講習時間	内 容
5 月 16 日(木)	13:00～14:00	ファミリー・サポート・センターの説明
	14:10～15:30	子どもの遊び
5 月 17 日(金)	13:00～14:20	子どもの事故と安全対策
	14:30～15:30	子どもの食事・健康管理
5 月 22 日(水)	13:00～14:00	チャイルドシートの着用
	14:10～15:30	子どもの身体の発達と病気
5 月 23 日(木)	13:00～14:30	子どもの心の成長とその背景 保育の心・子どもの世話
	14:40～15:30	サブリーダーとの交流

募集

広報・情報施策のあり方を検討

上田市地域情報化推進委員会委員募集

応募資格 市内在住の20歳以上の方(公募により他の審議会へ参画されている方は、応募できません)

募集人員 若干名

任 期 委嘱の日から 2 年間

報 酬 市の条例に基づき支給

審議内容 第二次上田市情報化基本計画の取組状況を評価・検証するとともに、広報・情報施策への提言および情報提供のあり方について審議します。

応募方法 広報情報課、または上田市ホームページにある所定の申込書に必要事項を記入し、広報情報課に提出してください。後日、面接により決定します。

応募締切 5 月 20 日(月)

問 市 広報情報課 TEL23・8241

お知らせ

信濃川水系河川整備計画 住民説明会を開催します

国が管理する区間の河川整備計画の策定にあたり、千曲川・犀川流域の住民の皆さまから広く意見を伺うため、住民説明会を開催します。

●日時 5月22日(水)午後6時30分～8時

●場所 中央公民館

●定員 先着50名程度

●問 千曲川河川事務所調査課

TEL 026・227・9434

うえだ環境市民会議と 講演会

うえだ環境市民会議では、吉岡剛氏(認定NPO法人環境エネルギー政策研究所)を迎え、「地域主導型の再生エネルギー事業」の現状と課題についての講演会を開催します。講演会後、総会を開催します。

●日時 5月18日(土)午後1時30分

●場所 上田駅前ビル・パレオ2階大会議室

●問 市生活環境課 TEL 23・5120

甲種防火管理者新規資格 取得講習会の開催

消防法で規定される防火管理者としての必要な資格を取得するための

お知らせ

講習会を開催します。

●日時 6月20日(木)・21日(金)午前9時～午後4時30分

●場所 丸子文化会館

●定員 約100人

●参加費 上小防火管理者協議会員3500円、一般5000円

●申込方法 5月14日(火)午前9時以降、消防本部予防課、または丸子・東御・真田・依田窪南部の各消防署窓口へ。

●問 上田地域広域連合消防本部予防課

TEL 26・0029

身体障がい者住宅改修費の 一部を補助

浴室、台所、洗面所、玄関、階段などの整備で、障がいのある方が常時使用するものに限り、住宅改修費の一部を補助します。

●対象 次の①～④全てに該当する方。①市内在住で、下肢・体幹・視覚の機能障がい、身体障害者手帳1～3級の認定を受けている65歳未満の方。②前年の所得税額が合計8万円以下の世帯に属する方。③過去に住宅改修費の制度を利用していない方。④市税に滞納がない方

●内容 対象経費のうち最高70万円が補助対象事業費となります(うち自己負担額1割)。

※希望件数が多い場合、重度の障がい

いがあり、必要性の高い方を優先することがあります。

●申込締切 5月31日(金)

※用意していただく書類がありますので事前に問い合わせください。

●問 市福祉課

TEL 23・5158

●市健康福祉課

TEL 42・1118

●市健康福祉課

TEL 72・2203

●市健康福祉課

TEL 85・2067

上山びこ会 公開講演会

上山びこ会(精神障がい者家族会)では精神障がいのある方の家族同士が悩みを分かち合い、定期的に勉強会を開催しています。この機会に一緒に学んでみませんか。

●日時 5月14日(火)午後2時30分～4時

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●演題/講師 精神疾患のあれこれ

第13回エンジョイライフ サロンへのお誘い

上小地域障害者自立生活支援センター・ウイングでは、視覚障がいの方々の生活の質の向上とエンパワーメントを目指して、今年も「エンジョイライフサロン」を開催します。

●日時 5月19日(日)午後1時30分～4時30分

●場所 東御市梅野記念絵画館・ふれあい館

●内容 美術館ボランティアの皆さんと共に船山滋生(しげお)の彫刻作品などを鑑賞。その後、陶芸家、角りわ

その原因と対応法について／吉田朋孝氏(滝澤病院院長)

●対象 精神障がい者および家族、精神障がい者の支援について学びたい方

●申し込み 不要(参加費無料)

●問 市健康推進課 TEL 23・8244



今月の表紙

武石児童館でアルパ演奏会

優しいハーブの音がホールに響き渡ります。3月25日、春休み中の小学生や子育て支援室を訪れた親子でにぎわう武石児童館「ふれんず」でアルパ演奏会が開催されました。アルパは小型のハーブで南米パラグアイの民族楽器。民族衣装に身を包んだ演奏者の中田卓子(たけのこ)さん(生田)が、アルパのオリジナル曲や子どもたちも知っている「イッツ・ア・スモールワールド」「となりのトトロ」など10曲を演奏してくれました。演奏会終了後、子どもたちは楽器を囲み、「いい音がするね」と初めてのアルパの感触を楽しんでいました。

市 上田市役所

tel.22・4100(代) fax.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

tel.72・2200(代) fax.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

ようこそ市長室へ

4月に訪問した方の中から紹介します。



4月12日、創業111周年を記念した地域貢献活動の一環として、有限会社東郷堂から36台のAED（自動体外式除細動器）を寄附いただき、市長から感謝状の贈呈を行いました。

AEDは、心肺停止状態の方に対する心室細動を取り除き、心臓の動きを元に戻すことを試みる機械で、講習を受ければ小学生でも操作ができます。

今回の寄附を受け、母袋市長は「まだまだ未設置の施設や増設を要望する施設があり、また、イベントなどへのAEDの貸し出しの要望も多いことから、今後、市民に有効活用してもらえるよう配置していきたい」と話しました。

お知らせ

問

子氏の指導のもと、陶芸を楽しみます。世界に唯一の自分の作品を作りましょう！

●対象 視覚障がい者、弱視の方、その家族

●集合 ふれあい福祉センター駐車場に午後0時50分集合(会場に直接行かれる方は、申し込み時にお知らせください)

●参加費 2000円(材料費含む)

●申し込み 5月14日(火)までに、電話で左記へ。

上小地域障害者自立生活支援センター・ウイング
TEL 28・5522

発達障がい者支援シンボル・マークを制定

県では、県民が発達障がいやその支援に関心を持ち、正しく理解する機運を醸成するとともに、発達障がいのある人やその家族も安心感を持てるよう、発達障がい者支援のシンボル・マーク「結」を制定しました。

●デザイン 「ライトブルー」は世界自閉症啓発デーのシンボル・カラー。「鳥の形」は山を越えて広がる正しい知識。「結び形」は地域・社会、人と人がしっかりと結び着いた支援を表しています(作者/吉

沢(ひろこ)子氏)。

●使用手続きなど ①シンボル・マーク「結」を掲載・使用する方は、使用申請書を県健康長寿課に提出してください。②発達障害者サポーター、発達障害ペアレント・メンター、発達障害サポーター・マネージャー、国・県・市町村の機関はこの手続きを省くことができます。③指定の色(白黒印刷の場合はこの限りではない)と形の使用を原則とします。④発達障がい者支援に支障がある場合、県は使用者に対し使用の中止を求めることがあります。

問

長野県健康長寿課
TEL 026・235・7109

ながの創業サポーターオフィス分室プレオープン

県では、県内経済を担う新たな企業の育成を図るため、公益財団法人長野県中小企業振興センターに、総合相談窓口「ながの創業サポーターオフィス」を開設し、創業サポーターの強化に取り組んでいます。その一環として、4月1日に信州大学と連携し「ながの創業サポーターオフィス」の分室(相談受付窓口)をプレオープンしました。

●分室の概要 創業について相談予約受付を行い、ながの創業サポーターオフィスへ取り次ぎます。予約が入ると、ながの創業サポーター

信州上田医療センター第78回市民公開講座

放射線検査の種類や方法などについて、医療センターの放射線技師が分かりやすく説明します。

●日時 5月18日(土)午後1時30分～2時30分

●場所 信州上田医療センター研修センター3階講堂

●演題 放射線検査あれこれ

●参加費 無料(参加者は駐車場無料、予約不要)

●問 信州上田医療センター
TEL 22・1890

問

長野県経営支援課
TEL 026・235・7195

フィススタッフが分室に出張し、事業化へ向けた相談・助言などを実施します。

●対象者 当面、信州大学の学生を対象とし、順次、県内大学の学生、地域の創業意欲ある若者へと拡大する予定。

●設置場所 松本産学官連携室(産学官連携推進本部/松本市)、上田産学官連携室(サテライト・ベンチャービジネス・ラボラトリ/上田市)、長野産学官連携室(イノベーション研究・支援センター/長野市)、伊那・南箕輪産学官連携室(農学部/南箕輪村)

情報ア・ラ・カルト

NAGANO WINE
オフィシャルサイトオープン

県では、長野県産ワインのブランド化を更に推進するため、NAGANO WINEを広くPRするホームページを4月1日にオープンしました。ホームページでは、県内外の方々にNAGANO WINEや県内各ワイナリーとその魅力を広く知っていただくとともに、ワインを切り口に、信州の食や工芸品、またツーリズムの情報なども幅広く掲載していきます。

●概要 NAGANO WINEの魅力、県内各ワイナリーの概要、ワインを探す(ワインの検索、味わかる店、買える店)、長野県産地呼称管理制度、その他ワインに関する内容を定期的に紹介します。

●アドレス <http://www.nagano-wine.jp>

●長野県観光部信州ブランド推進室
TEL 026・235・7249

催し

第8回新緑ウォーキング
参加者募集

●日時 5月26日(日)午前9時～(受付8時30分)

●集合場所 上田 道と川の駅
●内容 新緑の川西林道と浦野川沿

お知らせ/催し

いを歩くコース(約9・5km)

●参加費 一般1000円、小・中学生、ウォーキング協会員500円

●持ち物 昼食、飲み物、雨具、帽子、タオル、防寒具など

●その他 参加賞あり。天候により中止の場合あり。

●申し込み 事前に電話で左記事務局へ。当日受付も可能です。

●上田ウォーキング協会事務局
(上田スター商会・大井)
TEL 75・0189

丸子図書館おはなし会

開館1周年を記念して、おはなしボランティアの皆さんによる大型絵本や読み聞かせなど、盛りだくさんの企画で開催します。

●日時 5月18日(土)・19日(日)午前10時30分

●場所 丸子図書館研修室
丸子図書館 TEL 42・2414

江戸文学散歩

池波作品の舞台となった江戸城外堀跡、愛宕神社、増上寺周辺を講師の説明を聞きながら歩きます。

●日時 6月5日(水)午前6時出発、午後8時解散(予定)

●場所 東京都

●案内人 鶴松房治氏(池波正太郎記念文庫指導員)

●対象 5月30日(木)の事前学習会に参加できる方。

●参加費 5000円程度(昼食代、保険代含む)

●定員 先着28名

●申し込み 5月24日(金)までに、電話で左記へ。

●池波正太郎真田太平記館
TEL 28・7100

ふれあいさなだ館
歌謡ショー開催

●日時 5月13日(月)午後0時30分(2時間程度)

●場所 真田温泉ふれあいさなだ館
●入場料 なし(通常入館料のみ)

●内容 歌謡ショー/宮原歌謡教室の皆さんと三浦良太さん(キングレコード)

●ふれあいさなだ館
TEL 72・2500

まち歩きで歴史を学ぶ
西部地域バイパス沿い編

「西部・塩尻地域歴史遺産マップ」を片手に、まち歩きの第5弾を西部地域のバイパス付近で実施します。

●日時 5月26日(日)午前9時～11時30分

●見どころ 虚空蔵尊堂、鎌原神社、須波三穂神社など

●集合場所 西部公民館

●持ち物 筆記具、雨具、飲み物

●定員 先着20名

●申込期間 5月8日(水)～23日(木)

●申し込み 電話、または直接左記窓口へ(参加費無料)。

城南公民館まつりを開催

城南公民館・解放会館の開館1周年を記念して、「城南公民館まつり」を開催します。演芸会、カラオケ、将棋道場、健康麻雀、スポーツ吹き矢ゲーム、ニュースポーツなど、子どもから高齢者まで楽しんでいただけるイベントを行います(参加費無料)。

●日時 5月25日(土)午前9時30分～午後4時頃

●場所 城南公民館

●内容 午前の部(午前9時30分～正午頃)/演芸会(楽器演奏、ハルモニカ演奏、腹話術、マジック、南京玉すだれ、バナナのたたき売り)。午後の部(午後1時30分～4時頃)/スポーツ吹き矢ゲーム(中学生以下対象・要申し込み)、カラオケ、健康麻雀、将棋道場、ニュースポーツ体験(ラダーゲッター、ペタンク、スマイルボウリング)

●城南公民館 TEL 27・7618

市 上田市役所

tel.22・4100(代) fax.25・4100(代)

丸 丸子地域自治センター

tel.42・3100(代) fax.43・3666(代)

真 真田地域自治センター

tel.72・2200(代) fax.72・4140(代)

武 武石地域自治センター

tel.85・2311(代) fax.85・2313(代)

図書館員とたまごたちの おはなし会

図書館員と上田女子短期大学の学生によるおはなし会です。読み聞かせのあとに絵本選びのお手伝いをします。図書館のカードを持ってお出かけください。

●日時 5月18日(土)午前11時～11時30分

●場所 上田情報ライブラリー

●内容 当日のお楽しみ

●対象 幼児・児童とその保護者

●参加費 無料(申し込み不要)

問 上田情報ライブラリー

TEL 29・0210

上田子ども劇場地域公演 「風の子バザール」

「すべての子どもたちに生の舞台から得られる感動を」との願いを込めて第35回上田子ども劇場地域公演を行います。

●日時/場所 ①5月17日(金)午後6時30分/塩田公民館、②5月18日(土)午前11時/川西公民館、③5月18日(土)午後4時45分/丸子文化会館、④5月19日(日)午前11時/東御市滋野コミュニティセンター、

⑤5月25日(土)午後3時/南小学校、⑥5月26日(日)午後3時30分/中央公民館

●入場料 前売券1300円、家族券1000円、当日券1500円

問 上田子ども劇場
TEL 27・4756

エコ・ハウスイベント 「宝の山市」

バザーを通して、物の大切さ・今ある物の活用を考えましょう。

●日時 5月25日(土)午前10時～正午

●場所 エコ・ハウス(上田クリンセンター敷地内)

●内容 手作り品や、着物・布地・不用品のバザー(掘り出し物あり)。素敵なプレゼントを用意しています。

問 エコ・ハウス TEL 23・5144

第8回市民ゴルフ大会 クローバー杯参加者募集

市民の健康増進と交流、およびゴルフの普及をねらいとして開催します。

●日時 ①7月6日(土)、②7日(日)、③8日(月)午前8時～(参加人数により変更があります)

●場所 ①②上田丸子グランヴィリオゴルフ倶楽部、③上田菅平グラ

ンヴィリオゴルフ倶楽部

●部門 男子一般、シニア、グラ

ドシニア、レディース

●対象 市内在住・在勤の一般男女

●定員 ①140名、②170名、

③140名(定員になり次第締め切り)

催し/講座・教室

●参加費 2000円(別途、①②

プレー代・メンバー6430円、

ビクター9500円。③プレー代

(メンバー6430円、ビクター

7300円)全て食事、乗用カー

ト、セルフプレー料金です。当日

支払。

●申し込み 所定の申込用紙に記入の上、5月14日(火)～6月21日(金)までにスポーツ推進課、丸子総合体育館、真田・武石地域教育事務所窓口へ。できるだけ4人1組で申し込みください。

問 市スポーツ推進課

TEL 23・6372

第41回東信美術展

日本画、洋画、彫刻、工芸の展覧会です。会員からの出展のほか、一般からの作品の募集も行っています。

●日時 5月12日(日)～19日(日)午前9時～午後5時(最終日は午後4時

まで)

●場所 上田創造館

●入場料 大人400円(75歳以上、障がい者、高校生以下は無料)

東信美術会事務局(小林)

TEL 090・1406・2579

上田華道協会いけばな展 「初夏をいける」

若手を中心に「初夏」をテーマに18流派、50点余を展示します。

●日時 5月18日(土)午前9時～午後

6時/5月19日(日)午前9時～午後

5時

●場所 上田市文化センター

●入場料 無料

問 上田華道協会(古沢)

TEL 82・3727

講座・教室

はじめてのiPad

iPadの基本操作、文字入力、ホームページの検索、アプリの活用などを、実機を使って学びます。

●日時 6月8日(土)午後1時30分～

4時

●場所 マルチメディア情報セン

ター

●対象 iPadに興味がある方、

iPadを使い始めた方

●定員 先着20名(最小催行人数5名)(要事前申込)

●参加費 1000円(別途テキスト代1575円)

●申し込み 5月18日(土)～6月7日

(金)に、左記へ。

マルチメディア情報センター

TEL 39・1000

お知らせ

平成25年度
行政相談委員の皆さんです

行政に対する苦情や意見・要望などを聞いて、その解決や実現を図るための窓口となるのが、行政相談委員です。今年度、総務大臣から委嘱された上田市行政相談委員は次の皆さんです。(敬称略)

氏名	自治会	電話番号
宮沢 よしのり 由舞	下之条	27・6779
竹沢 ともよ 朝代	柳 沢	38・5807
堀内 やすし 泰	川辺町	27・9469
古川 悦子	愛宕町	22・5223
小林 あつし 篤史	平 井	44・2405
若林 政夫	真 田	72・4280
伏見 貴昭	藪 合	85・2686

- 相談日時 毎月第2火曜日、
午前10時～午後3時
- 場所 市役所南庁舎6階真田の間(自宅でも相談に応じています)。お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

問 市生活環境課 TEL22・4140

ステップアップ

Illustrator講座(CS6使用)

Illustratorの基本操作ができる方を対象に、ちらしや本格的なイラストレーションを作るツールやテキストの扱い方、Web画像などの作成方法を学びます。

- 日時 6月17日・24日、7月1日・8日の月曜日、午後1時30分～4時
- 場所 マルチメディア情報センター
- 対象 Illustratorの基本がわかる方
- 定員 先着20名(最小催行人数5名)要事前申込
- 参加費 4000円(別途テキスト代2415円)

民話子ども語り手
養成講座

上田は全国的にもよい民話の多い地域です。子どもの語り手が次代の文化発信の担い手になってもらうための講座を開催します。

- 日時 6月9日～平成26年3月9日までの毎月第2日曜日、午後1時30分～3時(全10回)
- 場所 上田駅前ビル・パレオ2階会議室
- 講師 稲垣勇一氏(塩田平民話研)

研究所長)

- 対象 小学生
- 参加費 1000円
- 定員 先着10名
- 申し込み 5月20日(月)～6月7日(金)に、電話で左記へ。
上田情報ライブラリー
TEL29・0210

EXCEL初心者講座2日間
コース[EXCEL2010使用]

- 日時 6月6日・13日の木曜日、午後1時30分～4時
- 対象 文字入力のできる方
- 参加費 2500円(別途テキスト代1260円)
- 定員 先着20名(最小催行人数5名)要事前申込
- 申し込み 5月16日(木)～6月4日(火)に、電話で左記へ。
マルチメディア情報センター
TEL39・1000

はじめてのスクエアステップ
教室参加者募集

- 日時 5月25日(土)午後1時30分～3時
- 場所 真田中央公民館
- 内容 一辺25cmの正方形のマットを並べ、その上でいろいろなパターンのステップを踏む運動プログラムです。高齢者の転倒予防、認知機能向上、体力づくりをはじめ

めとして、誰にも適用できる新しいエクササイズです。

- 定員 先着50名
- 参加費 500円(さなだスポーツクラブ会員200円)
- 持ち物 タオル(80cm以上)・飲み物・ヨガマットまたはバスタオル
- 申し込み 5月13日(月)午前10時以降、電話、または直接左記事務局へ。

問 NPO法人さなだスポーツクラブ事務局 TEL72・2657

シニアワークプログラム
技能講習受講者募集

新たな技能や知識を身につけて、雇用・就業につなげることを目的としています。講習最終日には、合同面接会(就職相談)を開催します(参加費無料)。

- 日時 6月4日(火)～19日(水)のうち9日間
- 内容 庭木・庭園管理講習
- 対象 開講日現在55歳以上で、雇用・就業を希望される方で脚立作業の可能な方。ハローワークで求職登録をして全日程を受講できる方。
- 定員 20名(応募多数時は選考)
- 申し込み 5月17日(金)までにハローワーク上田、またはシルバー人材センターへ。
- 問 上田地域シルバー人材センター
TEL23・6002

シリーズ

気軽に取り組む節電・省エネの第一歩

問 市生活環境課 TEL23・5120



「緑のカーテン」で快適な夏を過ごしましょう

緑のカーテンは、遮光効果と冷却効果が注目され、また、夏の消費電力抑制や二酸化炭素削減に効果が期待できるだけでなく、植物の緑により、わたしたちの心身を癒し、自然のエネルギーも与えてくれます。市では、市民のみなさんに取り組んでいただけるよう、朝顔やゴーヤの種を無償配布します。なお、配布する種には、市民の方から提供いただいた種も含まれています。

●配布する種

朝顔(ヘブンリーブルー・西洋ミックス)・フウセンカズラ・ゴーヤ

●対象者

市民または市内の事業所や保育園・幼稚園・学校

●配布期間 5月7日(火)～31日(金)

●配布方法

生活環境課、各地域自治センター窓口へ直接申し込み。申込時に先着順で1軒につき3袋までお渡しします。

●その他

収穫した種の一部を翌年用にご提供ください。また、アンケートを行いますのでご協力ください。



絵本講座

絵本は文学と美術の幸福な結びつきの芸術品です。1冊の絵本を深く読むことを学ぶ講座を開催します。

●日時 6月9日(平成26年3月9日までの毎月第2日曜日、午前10時～11時30分(全10回))
 ●場所 上田駅前ビル・パレオ2階

会議室

●講師 稲垣勇一氏(読書アドバイザー)

●対象 大人

●参加費 5000円

●定員 先着30名

●申し込み 5月20日(月)～6月7日(金)に、電話で左記へ。

問 上田情報ライブラリー

TEL 29・0210

第1回

ひきこもり家族教室

ひきこもり状態について理解を深め、対応方法を一緒に考えましょう。

●日時 5月27日(月)午後2時～4時
 ●場所 ひとまちげんき・健康プラザうへだ

●内容 ①講演「ひきこもり状態への理解と家族の対応方法」／竹内

Open your world with English! 参加者募集

英検準2級程度以上の英語講座ですが、資格は問いません。6年前までアジア研究を専攻し、日本各地や世界各国へ足を延ばしている国際派、アメリカ出身のサッビ・トパールさんを講師に、いろいろな国の人や文化、社会史を学び世界を広げましょう。

●日時 5月22日(平成26年3月5日までの水曜日、午後6時45分～8時15分(全20回))

●場所 市民プラザ・ゆう

●対象 市内在住・在勤の方

●定員 先着20名

●参加費 6000円(別途資料代など4000円)

●申し込み 5月10日(金)以降、参加費を添えて左記窓口へ。

※電話での仮予約も可能です。

問 市民プラザ・ゆう

TEL 27・2988

靖人氏(長野県精神保健福祉センター心理士)、②交流会

●参加費 無料

●申し込み 5月24日(金)までに、電話で左記へ。

問 市健康推進課 TEL 23・8244

情報ア・ラ・カルト

第2回
上小脳卒中市民公開講座

「脳卒中治療の最前線」をテーマに、医師が説明します。

●日時 5月25日(土)午後1時30分～3時(開場午後1時)

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 講演1「脳卒中の診断と治療」／大澤道彦氏(信州上田医療センター副院長)、講演2「カテーテル治療で治す脳卒中」／大屋房一氏(信州上田医療センター脳神経外科医長)、講演3「脳卒中の予防」／鳥羽泰之氏(小林脳神経外科・神経内科病院院長)

●参加費 無料(申し込み不要)
信州上田医療センター
TEL 22・1890

スポーツ少年団員
追加募集

「こころ」と「からだ」を育てる組織として26種目43の団体が構成され、現在約2000名の団員が活動をしています。

●種目 野球、バレーボール、相撲、乗馬、ソフトボール、ラグビー、ハンドボール、ゴルフ、アーチェリーなど。詳しくは上田市体育協会まで。

●対象 小学1年生～高校3年生の男女

講座・教室

●申し込み 6月28日(金)までに、電話で左記へ。

●(二財)上田市体育協会
TEL 27・9400

日商簿記3級検定
取得準備講座参加者募集

就職への準備として、仕事でのスキルアップとして、仲間とともに成長しませんか。

●日時 6月11日～11月12日の毎週火曜日と、11月15日(金)、午後6時30分～8時30分(全23回)

※8月13日は休み。

●場所 市民プラザ・ゆう

●対象 市内在住・在勤の方

●定員 先着30名

●参加費 6900円(別途テキスト代6000円程度)

●申し込み 5月14日(火)以降、参加費を添えて左記窓口へ。

※電話での仮予約も可能です。ただし、一週間以内に参加費をお持ちください。

●市民プラザ・ゆう
TEL 27・2988

スポーツ教室
受講者を募集

レディース・シニアゴルフ教室(夏期)の受講者を募集します。

●対象 市内在住・在勤の成人女性と50歳以上の男性

●日時 6月12日以降の水曜日、午前10時～正午(全9回)

●場所 上田太郎ゴルフ練習場

●参加費 4000円(別途、実費)

●定員 先着30名

●申し込み 5月13日(月)～6月4日(火)に所定の申込用紙で、スポーツ推進課、または上田城跡公園体育館(木曜日休館)、自然運動公園体育館(木曜日休館)、丸子総合体育館、真田・武石地域各教育事務所窓口へ。

●市スポーツ推進課
TEL 23・6372

「タヒチアンダンス」
無料体験会

身体バランス・コントロール・瞬発性・柔軟性など総合的に養うことができる運動量の多いダンスです。

●日時 5月14日(火)午後3時～4時

●場所 塩田公民館

●対象 成人男女

●参加費 無料(申し込み不要)

●持ち物 飲み物、タオル、着替えなど

●うえだミックススポーツクラブ
TEL 71・5392

募集

平成26年4月1日採用予定の上田市職員を募集します

試験程度	採用予定 人	試験区分	受 験 資 格	試験科目
大学卒業 程 度	若干名	一般行政事務	昭和58年4月2日以降に生まれた方	教養・専門
		土木技術	昭和53年4月2日以降に生れた方	
		保 健 師	昭和53年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方 (平成26年3月31日までに資格取得見込みの方を含む)	

- 受験申込 6月2日(日)～7日(金)午前9時～午後5時に、市役所(募集要項記載の受験申込会場)へ受験者本人が次の必要書類を持参してください(日曜日も受付。郵送は不可)。
- 必要書類 受験申込書、履歴書、80円切手貼付の長型3号封筒(合否連絡用に、受験者の住所・宛名を記入)、保健師区分の受験者は資格免許証の写し、または修了(卒業)見込証明書
- ※受験申込書・履歴書は、上田市役所本庁舎1階総合案内および各地域自治センターに備えてあります。また、上田市ホームページからもダウンロードできます。
- 第一次試験 6月30日(日)午前8時30分～(午前8時受付開始)。
- その他 短期大学卒業程度(保育士)、高等学校卒業程度の第一次試験は9月22日(日)に予定しています。

問 市人材開発課 TEL23・5332



情報ア・ラ・カルト

やりたい講座の
プロデュース参加者募集

あなたがやりたい講座を企画・運営してみませんか。自分の宝になります。

●場所 市民プラザ・ゆう

●対象 講座企画・運営の初心者(市内在住・在勤)

※講師にはなりません

●申し込み やりたい講座の内容、氏名、住所、電話番号を、5月13日(月)～6月14日(金)に、電話で市民プラザ・ゆうへ。

●その他 内容によっては、実施できない講座があります。詳しくは問い合わせください。

問 市民プラザ・ゆう

TEL 27・2988

取り分け離乳食教室

お母さんの食事の見直しと、3回食になった頃の赤ちゃんの離乳食を大人の食事から取り分けて作ります。

●日時 ①5月29日(水)、②5月30日(木)の午前9時45分～午後0時30分(受付午前9時30分)

●場所 ひとまちげんき・健康プラザうえだ

●内容 講話「お母さんと赤ちゃんのためのバランス食について」、実習「大人の食事から離乳食を作

講座・教室

り、親子で試食する」

●対象 離乳食が3回食になった頃の赤ちゃん(9～11ヶ月児)と母親

●定員 先着各10組(託児有り)

●参加費 300円

●持ち物 赤ちゃん手帳、エプロン、三角巾、ハンドタオル、家庭で使っているご飯茶碗(母用)、子ども用スプーン、おんぶひも、おもちや、お茶または白湯

●申し込み 5月8日(水)～24日(金)に、電話で左記へ。

問 市健康推進課 TEL 28・7124

野外活動リーダー
養成講座

楽しみながら、子どもたちの自然体験活動を指導できる力を身に付けます。指導経験がなくても、アウトドアが好きな人なら大歓迎です。

●日時/内容 ①5月18日(土)午前9時～午後2時/登山講習、②6月1日(土)午前9時～午後2時/自然を満喫しよう(登山の指導補助)、③6月29日(土)午前9時～12時/安全講習、④7月28日(日)午前9時～午後2時/キャンプ技術講習、⑤2月15日(土)午前9時～午後2時/かんじきを作って冬の山を歩こう

●場所 ①②黒斑山、③④市民の森、⑤菅平高原

●講師 やまぼうし自然学校

●対象 18歳以上で、子どもを対象にした自然体験活動に関心がある

方。

●定員 先着20名

●参加費 無料(ただし、食材費、材料費は各自で負担いただきます)。

●申し込み 5月7日(火)～15日(水)までに電話で左記へ。

問 市生涯学習課 TEL 23・6370

みんなで作ろう！
絵本作作会

あなたの心の中にある想いや伝えたいことを、あなた自身のオリジナル絵本で表現してみませんか？信州大学・共創デザインラボの学生チームがお手伝いします。世界に一冊しかない絵本を共創しましょう。

●日時 5月18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)の午後1時～4時(都合にあわせて最低2日参加ください)。

●場所 18日・19日/上田情報ライブラリーセミナールーム、26日/上田駅前ビル・パレオ2階会議室、25日/宿場(柳町の木楽歩2階)

●定員 先着2組(定員を超過した場合は、次回を案内します)

●参加費 7000円(材料費)

●申し込み 5月11日(土)までに、電話で左記へ。

問 上田情報ライブラリー

TEL 29・0210

市内の国指定文化財を紹介するコーナーです。

初級・中級英会話教室 受講生募集

- 期間 6月～平成26年3月(前期・後期各10回の年間20回)
- 場所 丸子公民館
- コース 初級(日本人講師、月2回)／火曜日午後7時～8時、初心者対象。中級(外国人講師、月

- 2回)／金曜日午後7時～8時
- 対象 市内在住・在勤の成人
- 定員 各20名
- 受講料 2万円(前期・後期各1万円)
- 申し込み 住所・氏名・電話番号・希望のコースを、5月10日(金)～31日(金)に、電話で丸子公民館へ。
- その他 定員になり次第締め切り

(最少開講人数10人以上)
丸子公民館 TEL 42・3147

地元の力で再生 「西内のシダレグリの自生地」



枯死した親木

西内保育園脇の山道を登ったところに、大正9年に国の天然記念物に指定された「シダレグリの自生地」があります。以前は樹高5m以上の古木が群生していたと伝えられていますが、現在は、幼木が数本残っている状態です。

この木の形は、幹も枝もジグザグに曲がり、葉



現在の幼木



地元保存会の皆さんによる保存作業

がつくと枝が下がることから「シダレグリの」名称がつけられました。何らかの原因で突然変異により枝が垂れ下がる姿に変わったものであると考えられています。

指定された当時の古木は枯れてしまいました。現在は、残った数本の幼木を、地元自治会と保存会の皆さんにより、保存と育成の取り組みが進められています。

問

市文化振興課

TEL 23・6361

情報ア・ラ・カルト

募集

大豆畑のオーナー募集

こうじらす

西塩田地区の畑で種まきや枝豆・大豆などの収穫を行い、作物を育てる喜びを体験したい方を募集します。

●場所 上田市前山(西塩田地区)の畑

●内容 大豆種まきや収穫など、年5回程度の交流会。リング収穫体験もあります。初回は6月23日(日)に種まき交流会を実施します。

●定員 35組(申込多数時は抽選)

●年会費 5000円/1口

●申し込み 6月3日(月)までに、電話で左記へ。

●JA信州うえだ塩田営農センター

〒187-0001 西塩田大豆オーナー係

TEL 38・3101

美ヶ原高原パークボランティア募集

●活動時期 毎年5月上旬～11月上旬(美ヶ原自然保護センター開館期間中)

●場所 美ヶ原高原およびその周辺

●内容

・自然解説活動/①活動区域内でのガイドウォークおよび解説、②自然保護センターの観察会などの行事実施補助、③パトロール。

募集

・環境美化活動/①活動区域内での美化清掃活動、②外来植物の除去など

●対象 美ヶ原高原のボランティア活動に賛同していただける方で、年間7日以上活動が可能な方。

●申し込み 電話で左記事務局へ(随時受付)。

●美ヶ原観光連盟事務局(松本市観光温泉課)

TEL 0263・34・8307

発達相談センター
保健師を募集

●職務内容 発達相談センターにおける相談業務

●応募資格 保健師免許を有し、平成25年4月1日現在60歳以下の方で、以前市町村で乳幼児健診などに従事した経験があり、かつ心身ともに健康で職務に専念できる方。

●任用期間 6月1日～平成26年3月31日

●勤務場所 発達相談センター

●募集人員 1名

●募集期間 5月27日(月)までに履歴書、保健師免許の写しを発達相談センターへ持参(郵送不可)。

●選考方法 書類選考、および面接により決定

●勤務条件・賃金 休業日を除く月～金曜日の午前9時～午後4時(6時間勤務)、労災保険の加入。

賃金は上田市非常勤職員設置要綱により支給。

●発達相談センター

TEL 24・7801

市民農園利用者
追加募集

市民農園の利用者を追加募集します。契約後、直ちに利用できます。詳細は問い合わせください(先着順)。

●追加募集区画 下之条、諏訪形2、下室賀1、常磐城1、常磐城2

●利用料 5000円/年(1区画(約100㎡))

●申し込み 電話、または左記窓口へ。

●市農政課 TEL 23・5122

江戸芸かつぽれ
参加者募集

◇江戸芸かつぽれ一日体験

●日時 5月11日(土)・25日(土)午後6時～8時(1回目無料)

●場所 中央公民館

◇かつぽれ保存会

●日時 5月12日(日)午後1時～3時

●参加費 1500円

●場所 中央公民館
梅后流江戸芸かつぽれ信州上田道場(岡崎) TEL 22・9696

「地域のふれあい・癒しの場所に」

八木沢ふれあい公園整備

八木沢自治会（馬場章自治会長）の里山公園整備事業は、八木沢神社保存委員会の前島章治（左写真右端）さんを中心に、自治会役員24人が平成23年から5年計画で進めています。この事業は、八木沢地域の兜神社の修復と法輪寺の老朽化に伴う新築をきっかけに、地域のお宮・お寺がある場所を「八木沢ふれあい公園」として整備し、あずまの建設や遊歩道づくりなどを行っています。公園は県道177号線を別所温泉方面に進む右手の小高い丘にあり、八木沢全域をはじめ塩田平が見渡せ独鈷山などの山々も臨めます。

あずまの基礎の部分や周りのコンクリート部分は、自治会役員の方々が自らセメントを練ったり鉄筋を組み込んだりといった作業を行いました。子どもからお年寄りまで集い、ふれあえる場所になるようにと、子ども用にバド

ミントンのコートや鉄棒も手作りで設置しました。遊歩道では、夏と秋に地域の

方を講師にお願いし、草花などの自然観察会を行い、30〜40人が参加しました。

昨年と今年の元旦にあずまや周辺で行われた賀詞交歓会には、八木沢自治会の住民を中心に周辺地域の方を含め、約300人の人出でにぎわ

い、里山公園整備事業を行ったことにより、ふれあい公園は人々が集まりやすい場所になりました。また、事業を通じて、住民の地域をよくしていこうという気持ちが高まり、自治会の結束力にも繋がっています。

前自治会長の西山昭男さん（現事業部長）は「現在、ソメイヨシノ・しだれ桜を中心に植樹をしている。何年先になるかわからないが、公園全体が桜で埋め尽くされ、地域の人が集い花見をする、そういう風景が見られる場所にした」と、思いを未来に馳せていました。



八木沢自治会では、平成23年度からわがまち魅力アップ応援事業の採択を受け、「八木沢自治会里山公園整備事業」に取り組んでいます。八木沢住民相互のふれあいを深めるとともに、癒しの場所としても活用できるように、公園を地域の核として整備してきました。皆が集まりやすい場所を提供することにより、地域の一体感を深め、地元に対する愛着心が醸成されることを期待しています。今後は、案内板の設置など遊歩道の整備を行い、自然観察会や歴史勉強会などの各種イベントも開催する予定です。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。



ピアノとヴァイオリンの調べと講演会

市立産婦人科病院「春のつどい」

4月14日、開院1周年を迎えた市立産婦人科病院で、赤ちゃんとその家族と一緒に楽しめるイベント「春のつどい」が開催され、約100人の参加者でにぎわいました。

この催しは、旧産院、市立産婦人科病院でお産を経験したお母さんたちにより構成されたグループ「ビーンズ」の主催により開催されました。

当日は、ビーンズの皆さんによる劇「おへそのあな」に続き、ピアニストの佐田詠夢さんとヴァイオリニストの寺下真理子さんによる「SAKURA モーニングコンサート」、産婦人科医師の池谷美樹先生による講演「妊娠中の栄養～お母さんの食事が赤ちゃんを創る～」と盛りだくさんの内容で、参加した皆さんは、熱心に聞き入っていました。

お母さんと娘のみのりちゃん(5か月)の3人で参加した小林明日香さん(下之郷)は、「小さな子どもと一緒に参加できるイベントがあまりない中、今回のような催しを企画していただき、また、素晴らしい演奏を肌で感じる事ができてとても良かったです」と話していました。



四ツ葉スケッチ



地域に愛されるバラ公園に

信州国際音楽村公園バラの会イングリッシュローズガーデン植樹式

長、バラの育て方教室講師の平岡誠氏がバラ苗を植樹し、信州国際音楽村公園の東側芝生下の斜面(約2300㎡)の一角に約400本のバラ苗を植える作業が始まりました。

植樹した場所は、造成も難しいほど急な斜面でしたが、参加者はバラ苗の配置図を確認しながら声を掛け合い、歓談しながらも手際よく植樹していきました。

信州国際音楽村公園バラの会は、本格的なバラの育て方をマスターしたいと花好きな人たちが集まって平成23年に発足しました。金井秀夫会長は「ロケーションは平岡先生からもおすみつきをもらっている。手間はかかるがバラの開花を楽しみに、いつかは千本桜まつりのように大勢のみなさんに見に来てもらえるような公園にしたい」と話していました。

丸子



4月6日、たくさんのバラを地域で育てて華やかな景観にしたいと信州国際音楽村公園バラの会がイングリッシュローズガーデン植樹式を行いました。

母袋市長や信州国際音楽村若林理事





真田地域を走る新デザイン路線バスの出発式が3月12日にゆきむら夢工房で行われました。この路線バスのデザインは、上田バス(株)と長野大学の産学連携プロジェクトの一環の中で生まれたものです。長野大学企業情報学部デザインコースの禹^{さいゆう}在^{ざい}勇^{ゆう}教授のゼミナールと同大デザインサークルの学生が上田をイメージしたデザインを提案し、学内選考と上田バスの社内選考を経て、海瀬香里^{かいせかおり}さん(曲尾・写真中央)のデザインが選ばれました。通学で路線バスを利用する海瀬さんは、「利用者の目線



で、乗りやすく、人に優しいバスをコンセプトにデザインした」と話していました。また、路線バスの体験乗車に訪れた、いずみ幼稚園の園児たちは「いつも運転ありがとう」と元気いっぱいバスの歌を運転手にプレゼントした後、競うように真新しい車内に乗り込み、車窓から笑顔で手を振りながら幼稚園までの帰路を楽しみました。

真田地域の大学生が車体デザイン 新デザインの路線バス出発式



このコーナーでは、4地域^{しちほく}の話題や出来事などを紹介しています。



未就園児のふれあいの場「あそびの教室」 心も体も大きく育つてね

保育園に入園前の子どものふれあいの場として毎月開催されている「あそびの教室」が3月21日に武石健康センターで行われました。平成24年度最後の教室には、武石や丸子地域から11組26人の親子などが集まりました。

始まりの会で元気に朝のあいさつ。先生による絵本の読み聞かせや手遊び歌を子どもたちは楽しんでいました。体操の時間では、ピアノに合わせて親子で走ったり歩いたり。体操が終わると月ごとのテーマに沿った遊びが始まります。この日は大きな布が用意され、子どもたちは布の上に乗ったり下に隠れたり、トンネルにしてくぐったりしていました。さようならの会では、4月から入園予定の子どもたち4人にプレゼントが配られ、みんなはうれしそうに受け取っていました。

毎月参加していた宮下^{みやした}乃愛^{のあ}琉^るちゃんと母親の愛さん(片羽)は「お友だちや先生と一緒に体を動かしたり、絵本を読んでもらったりと毎回楽しく参加できました」と話してくれました。





交流・文化施設の開館に向けて
記事投稿／交流・文化施設への期待と夢を膨らませる

文化の薫るまちづくり実行委員会

市内の文化団体や経済団体で組織する「交流・文化施設への期待と夢を膨らませる」文化の薫るまちづくり実行委員会では、交流・文化施設の開館に向け、3月22日、上田市民会館で「文化の薫るまちづくりの集い Vol.1」を開催しました。

第1回目となる今回は、文化・芸術によるまちづくりをテーマに、母袋市長と落語家の立川談春さん、立川談慶さんの3人による対談のほか、2人の落語家による落語会を行い、市内外から約700人の皆さんが来場されました。

対談で、立川談春さんは「ホールは文化であり人を育てる場所、ホールに人が集まればアーティストも上田に来るので、市民の皆さんはどんどん交流・文化施設に来てほしい」、立川談慶さんは、佐久市コスモホール館長を務めた体験に触れながら「地元の人達との接点を持った施設にすべき」、また、母袋市長からは施設の理念や、目的である「育成」への思いが熱く語られました。

交流・文化施設開館に向け、また、文化の薫るまちづくりを目指して、今後もこのような催しを実施していきたいと考えています。



読者通信は、市民の皆さんからの話題提供や投稿でつづるコーナーです。
掲載希望の方は広報情報課 (TEL23・8241) までご連絡ください。

ご意見をお寄せください

「広報うえだ」へのご意見・ご要望などをお寄せください。

- ▶ 郵送 〒386・8601 住所不要 上田市広報情報課宛
- ▶ TEL 23・8241 ▶ FAX 23・5241
- ▶ Eメール koho@city.ueda.nagano.jp
- ▶ 上田市ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/>

災害や安全・安心に関する情報をいつでも、どこでも

緊急情報はメール配信で

登録は、次のアドレスに空メールを送るか、右の二次元バーコードをご利用ください。

mail_reg@www.city.ueda.nagano.jp

☎ 広報情報課 TEL23・8241



登録アドレス